

政策シート (政策名) 安全・安心な医療の提供
 (予算費目名) 市立病院政策事業費

(総合計画体系)

「分野」 健康・福祉

30年後の姿 支え合いによって、だれもが住み慣れた地域でいつまでも安心して暮らすことができる。

- 10年後の目標**
- ・ 地域での支え合いの仕組みづくりが進んでいる。
 - ・ 病気の発症や重症化を予防することにより、健康寿命が延びている。

◆基本政策 人々の心身の健康と生活を守る医療の充実

◇政策の概要

浜松医療センターの新病院を整備するにあたり、建設予定地の事前整備等を行う。

◇政策のコスト(千円)	H27	H28	H29	H30
予算				5,346
決算				
人件費(A)				
報酬(B)				
年間経費(予算又は決算+A+B)				5,346

◇政策の指標

政策指標	単位	H36 目標値	年度	H27	H28	H29	H30
	%		目標				
	%		実績				
			目標				
			実績				

◇平成29年度の政策評価(政策の概要)

浜松医療センターの新病院を整備するにあたり、建設予定地の事前整備に着手する。

◇平成29年度の政策評価(政策の進捗・課題)

<進捗> 計画通り
 計画どおり浜松医療センター新病院の建設予定地の事前整備に着手することができた。

◇政策実現のために実施する事業一覧

	事業名	総合戦略	重点戦略	主要事業	完了	コスト (千円)	事業費 (千円)	人工				報酬 (千円)
								正規	再任用 (31h)	再任用 (26h)	非常勤	
1	新病院整備関連準備事業					5,346	5,346					
2												
3												
4												
5												
6												
7												
8												
9												
10												
11												
12												
13												
14												
15												
16												
17												
18												
19												
20												
21												
22												
23												
24												
25												
計						5,346	5,346					

※人工単価(千円)正規7,000 再任用(h31)3,600 再任用(h26)2,600 非常勤2,800

事業シート (事業名) 新病院整備関連準備事業

◇事業目的・事業対象

浜松医療センターの新病院を整備するにあたり、建設予定地の事前整備等を行う。

◇事業の概要

○都市下水路移設整備事業
都市下水路付替に関する設計業務を完了し、工事に着手する。

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
H29	H31	一般会計	自治事務(その他)	—	—	—	—

◇事業のコスト

		H27	H28	H29	H30
事業費(千円)	予算				5,346
	決算				
	国・県支出				
	市債				
	その他				
	一般財源				5,346
	一般会計繰入金				
人件費(報酬等) (千円)					
人件費 (千円)					
人工	正規				
	再任用(h31)				
	再任用(h26)				
	非常勤				

◇事業の指標(H30:重点戦略最終年度、H31:総合戦略最終年度、H36:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						

◇平成29年度の事業評価

・平成29年度の事業の概要

○都市下水路移設整備事業
都市下水路付替に関する設計業務を行う。

・事業の成果と課題

指標の達成度

都市下水路付替設計業務に着手した。

・事業の見直し

実施結果

大項目 現状 小項目 / 事業費 現状 人工 現状
浜松医療センター新病院を整備するにあたり、必要不可欠な事業である。

今後の方向性

大項目 現状 小項目 / 事業費 現状 人工 現状
浜松医療センター新病院整備に向け、滞りなく着実に事業を実施していく。

政策シート (政策名) 安全・安心な医療の提供

(予算費目名) 病院会計支出金

(総合計画体系)

「分野」 健康・福祉

30年後の姿 支え合いによって、だれもが住み慣れた地域でいつまでも安心して暮らすことができる。

- 10年後の目標**
- ・ 地域での支え合いの仕組みづくりが進んでいる。
 - ・ 病気の発症や重症化を予防することにより、健康寿命が延びている。

◆基本政策 人々の心身の健康と生活を守る医療の充実

◇政策の概要

公立病院としての使命を果たすための医療提供体制を整備し、安全・安心な病院事業運営を行う。

◇政策のコスト(千円)	H27	H28	H29	H30
予算	2,002,947	2,059,067	2,112,405	2,130,494
決算	1,995,805	2,029,328	2,097,667	
人件費(A)				
報酬(B)				
年間経費(予算又は決算+A+B)	1,995,805	2,029,328	2,097,667	2,130,494

◇政策の指標

政策指標	単位	H36 目標値	年度	H27	H28	H29	H30
浜松医療センターの経常収支比率	%	100	目標	100	100	100	100
			実績	115.7	106.5	117.1	
浜松市リハビリテーション病院の経常収支比率	%	100	目標	97.9	97.8	98.6	99.4
			実績	98.7	98.2	98.3	
			目標				
			実績				

◇平成29年度の政策評価(政策の概要)

公立病院としての使命を果たすための医療提供体制を整備し、安全・安心な病院事業運営を行う。

◇平成29年度の政策評価(政策の進捗・課題)

<進捗>	計画通り
------	------

地方交付税の算定基準に基づき、浜松医療センター・浜松市リハビリテーション病院に対する負担金を支出することにより、地域の医療水準を維持するとともに、安全・安心な医療を提供することができた。

◇政策実現のために実施する事業一覧

	事業名	総合戦略	重点戦略	主要事業	完了	コスト (千円)	事業費 (千円)	人工				報酬 (千円)
								正規	再任用 (31h)	再任用 (26h)	非常勤	
1	病院事業会計負担金					2,130,494	2,130,494					
2												
3												
4												
5												
6												
7												
8												
9												
10												
11												
12												
13												
14												
15												
16												
17												
18												
19												
20												
21												
22												
23												
24												
25												
計						#####	2,130,494					

※人工単価(千円)正規7,000 再任用(h31)3,600 再任用(h26)2,600 非常勤2,800

事業シート (事業名) 病院事業会計負担金

◇事業目的・事業対象

安全・安心な地域医療の提供を担う公立病院を安定運営する。

◇事業の概要

浜松医療センター・浜松市リハビリテーション病院に対し、下記①②の経費を一般会計から負担する。
 ①その性質上地方公営企業に負担させることが適当でない経費。(救急医療を確保するための経費等)・・・地方公営企業法第17条の2第1項第1号
 ②その地方公営企業の性質上当該企業に負担させることが困難な経費。(高度・特殊医療等に要する経費等)・・・地方公営企業法第17条の2第1項第2号

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
S48	—	一般会計	自治事務(その他)	地方公営企業法	—	—	—

◇事業のコスト

		H27	H28	H29	H30
事業費(千円)	予算	2,002,947	2,059,067	2,112,405	2,130,494
	決算	1,995,805	2,029,328	2,097,667	
	国・県支出				
	市債				
	その他				
	一般財源	1,995,805	2,029,328	2,097,667	2,130,494
	一般会計繰入金				
人件費(報酬等) (千円)					
人件費 (千円)					
人工	正規				
	再任用(h31)				
	再任用(h26)				
	非常勤				

◇事業の指標(H30:重点戦略最終年度、H31:総合戦略最終年度、H36:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
浜松医療センターの経常収支比率(%)				-		61
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値	100	100	100	100	100	100
実績値	115.7	106.5	117.1			
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
浜松市リハビリテーション病院の経常収支比率(%)						
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値	97.9	97.8	98.6	99.4	99.6	100
実績値	98.7	98.2	98.3			
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						

◇平成29年度の事業評価

・平成29年度の事業の概要

浜松医療センター・浜松市リハビリテーション病院に対し、下記①②の経費を一般会計から負担する。
①その性質上地方公営企業に負担させることが適当でない経費。(救急医療を確保するための経費等)・・・地方公営企業法第17条の2第1項第1号
②その地方公営企業の性質上当該企業に負担させることが困難な経費。(高度・特殊医療等に要する経費等)・・・地方公営企業法第17条の2第1項第2号

・事業の成果と課題

指標の達成度

浜松医療センターは、患者増加策や経費の節減等により経常収支比率100%以上を達成することができた。浜松市リハビリテーション病院は、新病院の建設の影響で、経常赤字となったものの見込みの範囲内であり、ほぼ目標値どおりであった。

・事業の見直し

実施結果

大項目 小項目 / 事業費 人工

負担金により、救急・高度・特殊医療など地域医療水準を維持し、安全・安心な医療を提供することができた。

今後の方向性

大項目 小項目 / 事業費 人工

地域における医療水準を確保するため、企業会計収入(診療報酬)で賄いきれない部分について、引き続き市の責務として、市一般会計から支援していく。しかしながら、市民の理解のもと、安全・安心な地域医療を提供し続けるためには、負担基準の明確化はもとより、各病院事業の経営健全化をさらに進め、より安定した経営基盤を築いていくことが必要である。

政策シート

(政策名) 安全・安心な医療の提供

(予算費目名) 浜松市病院事業会計(医療センター)

(総合計画体系)

「分野」 健康・福祉

30年後の姿 支え合いによって、だれもが住み慣れた地域でいつまでも安心して暮らすことができる。

- 10年後の目標**
- ・ 地域での支え合いの仕組みづくりが進んでいる。
 - ・ 病気の発症や重症化を予防することにより、健康寿命が延びている。

◆基本政策 人々の心身の健康と生活を守る医療の充実

◇政策の概要

安全・安心な地域医療を提供するという公立病院としての使命を、将来にわたり安定・継続的に果たしていく。

◇政策のコスト(千円)

	H27	H28	H29	H30
予算	4,232,984	4,709,317	4,431,801	4,588,771
決算	4,080,624	4,553,839	4,205,957	
人件費(A)				
報酬(B)				
年間経費(予算又は決算+A+B)	4,080,624	4,553,839	4,205,957	4,588,771

◇政策の指標

政策指標	単位	H36 目標値	年度	H27	H28	H29	H30
経常収支比率	%	100	目標	100	100	100	100
			実績	115.7	106.5	117.1	
			目標				
			実績				
			目標				

◇平成29年度の政策評価(政策の概要)

安全・安心な地域医療を提供するという公立病院としての使命を、将来にわたり安定・継続的に果たしていく。

◇平成29年度の政策評価(政策の進捗・課題)

<進捗> 計画通り

経常収支比率は117.1%となり、目標値100%を達成した。

◇政策実現のために実施する事業一覧

	事業名	総合戦略	重点戦略	主要事業	完了	コスト (千円)	事業費 (千円)	人工				報酬 (千円)
								正規	再任用 (31h)	再任用 (26h)	非常勤	
1	浜松市病院事業(医療センター事業費用)		○	○		2,415,887	2,415,887					
2	浜松市病院事業(医療センター資本的支出)		○	○		2,172,884	2,172,884					
3												
4												
5												
6												
7												
8												
9												
10												
11												
12												
13												
14												
15												
16												
17												
18												
19												
20												
21												
22												
23												
24												
25												
計						#####	4,588,771					

※人工単価(千円)正規7,000 再任用(h31)3,600 再任用(h26)2,600 非常勤2,800

事業シート (事業名) 浜松市病院事業(医療センター事業費用)

◇事業目的・事業対象

公立病院としての使命を将来にわたり安定・継続的に果たしながら、安全・安心な地域医療を提供する。

◇事業の概要

【重点戦略項目 No.61】

・地域の中核病院として、市内の救急医療の役割を果たし、また、総合診療体制の下、病診連携による開放型病院として地域に貢献し、浜松医科大学の関連教育病院として医師の育成に貢献するなど、安全・安心な地域医療を提供する。
 ・病院事業会計内の事業として、病院事業の適正かつ効率的な運営をチェックする評価委員会運営事業、ESC〇事業等の病院施設管理運営事業など、安全・安心な地域医療提供を支える施設管理業務等を行う。

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
S48	—	事業会計	自治事務(その他)	浜松市病院事業の設置等に関する条例	—	○	○

◇事業のコスト

		H27	H28	H29	H30
事業費(千円)	予算	2,632,238	2,750,268	2,624,050	2,415,887
	決算	2,556,717	2,683,211	2,533,411	
	国・県支出	76,987	78,809	57,261	76,426
	市債				
	その他	869,426	952,325	774,288	628,068
	一般財源				
	一般会計繰入金	1,610,304	1,652,077	1,701,862	1,711,393
人件費(報酬等) (千円)					
人件費 (千円)					
人工	正規				
	再任用(h31)				
	再任用(h26)				
	非常勤				

◇事業の指標(H30:重点戦略最終年度、H31:総合戦略最終年度、H36:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
経常収支比率100%以上を維持(%)				-		61
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値	100	100	100	100	100	100
実績値	115.7	106.5	117.1			
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						

◇平成29年度の事業評価

・平成29年度の事業の概要

【重点戦略項目 No.61】
・地域の中核病院として、市内の救急医療の役割を果たし、また、総合診療体制の下、病診連携による開放型病院として地域に貢献し、浜松医科大学の関連教育病院として医師の育成に貢献するなど、安全・安心な地域医療を提供する。
・病院事業会計内の事業として、病院事業の適正かつ効率的な運営をチェックする評価委員会運営事業、ESC〇事業等の病院施設管理運営事業など、安全・安心な地域医療提供を支える施設管理業務等を行う。

・事業の成果と課題

指標の達成度
計画通り
・経常収支比率100%以上を維持し、安定的経営の継続を果たした。

・事業の見直し

実施結果
大項目 現状 小項目 / 事業費 現状 人工 現状
・指定管理者負担金(変動分)が予算より減額となった。

今後の方向性
大項目 現状 小項目 / 事業費 現状 人工 現状
・引き続き、経常収支比率100%以上を達成し、安定的経営を継続することで、新病院建設の取り組みを円滑に進める。

補助シート (事業名) 浜松市病院事業(医療センター事業費用)

◇事業工程表(No.:重点戦略項目No)

No.	H27	H28	H29	H30
61	・経常収支比率100%の確保 ・指定管理者(平成28年度～平成32年度)指定	・経常収支比率100%の確保 ・新公立病院改革プラン(平成28年度～平成32年度)の策定	・経常収支比率100%の確保	・経常収支比率100%の確保
〇〇				

平成30年度

(管理番号)
05 02 02 03 001053000 01

(担当課)
病院管理課

(責任者)
松下 文明

(作成日)
平成 30 年 7 月 1 日

行財政改革の取り組み (事業名) 浜松市病院事業(医療センター事業費用)

◇取組概要

病病・病診連携の強化、効果的な病床管理による病床利用率の向上、平均在院日数の短縮による入院診療単価の増、未収金回収対策の強化などによる収益の増を図るとともに、人件費、材料費、委託費等の経費の削減を徹底することで安定した病院経営を行う。

◇行財政改革の視点 4 市民協働・官民連携の推進

◇行財政改革の進行管理(行政経営計画、個別計画等、政策・事業シートのうち、該当する項目に記載)

行政経営計画 取組番号 4001-7

取組事項名 (公財)浜松市医療公社の経営健全化

個別計画等 計画名等 外郭団体コミットメント

政策・事業シート(以下の項目に記載)

◇行財政改革の指標・効果額

指標(単位)		H27	H28	H29	H30	最終値
1	計画値					
	実績値					
2	計画値					
	実績値					
3	計画値					
	実績値					
効果額(千円)						

◇行財政改革の評価

◀年度末の進捗状況 ▶

事業シート (事業名) 浜松市病院事業(医療センター資本的支出)

◇事業目的・事業対象

公立病院としての使命を将来にわたり安定・継続的に果たしながら、安全・安心な地域医療を提供するために必要な病院環境を整備維持する。

◇事業の概要

【重点戦略項目 No.60】

- 医療機器購入及び院内整備工事事業
浜松医療センターが公立病院として安全・安心な地域医療を提供するうえで整備が必要な医療機器の購入や、施設整備を行う。
- 浜松医療センター新病院建設事業
新病院建設に向けた取り組みとして、前年度に着手した新病院実施設計業務を進めていく。
- 非常用発電設備整備工事
浜松医療センター新病院建設事業に伴い、浜松医療センターの第2駐車場に設置されている非常用発電設備(4号機)が支障となるため、1号館北側へ整備する。

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
S48	—	事業会計	自治事務(その他)	浜松市病院事業の設置等に関する条例	—	○	○

◇事業のコスト

		H27	H28	H29	H30
事業費(千円)	予算	1,600,746	1,959,049	1,807,751	2,172,884
	決算	1,523,907	1,870,628	1,672,546	
	国・県支出	983	30,056	23,630	25,000
	市債	222,000		89,300	508,500
	その他 一般財源 一般会計繰入金	1,300,924	1,840,572	1,559,616	1,639,384
人件費(報酬等) (千円)					
人件費 (千円)					
人工	正規				
	再任用(h31)				
	再任用(h26)				
	非常勤				

◇事業の指標(H30:重点戦略最終年度、H31:総合戦略最終年度、H36:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
新病院建設に向けた取り組みの進捗状況				-		60
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値	基本設計に着手	基本設計の完成	実施設計に着手	実施設計	実施設計	
実績値	基本設計に着手	基本設計の完成	実施設計に着手			
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						

◇平成29年度の事業評価

・平成29年度の事業の概要

【重点戦略項目 No.60】

- ・医療機器購入及び院内整備工事業
浜松医療センターが公立病院として安全・安心な地域医療を提供するうえで整備が必要な医療機器の購入や、施設整備を行う。
- ・浜松医療センター新病院建設事業
新病院建設に向けた取り組みとして、新病院実施設計業務に着手する。
- ・非常用発電設備整備工事
浜松医療センター新病院建設事業に伴い、浜松医療センターの第2駐車場に設置されている非常用発電設備(4号機)が支障となるため、1号館北側へ整備する事業に着手する。

・事業の成果と課題

指標の達成度

- ・整備の必要な医療機器の購入(96件)及び施設整備(13件)を行った。
- ・新病院建設に向けた取り組みとして、新病院実施設計業務に着手した。
- ・非常用発電設備整備工事に着手した。

・事業の見直し

実施結果

大項目 小項目 / 事業費 人工

- ・医療機器については、費用対効果や収益性を考慮し、予算の範囲内で優先順位をつけ、計画的に購入した。

今後の方向性

大項目 小項目 / 事業費 人工

- ・指定管理者と医療機器の必要性等を協議し、計画的に購入することで安心・安全な医療を提供していく。
- ・新病院整備事業では、設計段階から施工業者が関与するECI方式やエネルギー供給の資金調達から設計・施工・管理までを長期にわたって事業者が実施するエネルギーサービス事業を導入し、建設・維持コストの縮減を図る。

平成30年度

(管理番号)
05 02 02 03 001053000 02

(担当課)
病院管理課

(責任者)
松下 文明

(作成日)
平成 30 年 7 月 1 日

補助シート (事業名) 浜松市病院事業(医療センター資本的支出)

◇事業工程表(No.: 重点戦略項目No)

No.	H27	H28	H29	H30
60	・平成27年度中に基本設計に着手	・基本設計の完成 ・実施設計以降の整備手法の決定	・実施設計に着手	・実施設計(H32完成予定)
〇〇				

政策シート (政策名) 安全・安心な医療の提供

(予算費目名) 浜松市病院事業会計(リハビリ病院)

(総合計画体系)

「分野」 健康・福祉

30年後の姿 支え合いによって、だれもが住み慣れた地域でいつまでも安心して暮らすことができる。

- 10年後の目標**
- ・ 地域での支え合いの仕組みづくりが進んでいる。
 - ・ 病気の発症や重症化を予防することにより、健康寿命が延びている。

◆基本政策 人々の心身の健康と生活を守る医療の充実

◇政策の概要

社会復帰を目指す患者に対する専門的かつ高度なリハビリテーション医療を提供する使命を、将来にわたって安定・継続的に果たしていく。

◇政策のコスト(千円)	H27	H28	H29	H30
予算	3,665,097	3,812,903	4,029,844	4,031,119
決算	3,547,075	3,693,522	3,897,224	
人件費(A)				
報酬(B)				
年間経費(予算又は決算+A+B)	3,547,075	3,693,522	3,897,224	4,031,119

◇政策の指標

政策指標	単位	H36 目標値	年度	H27	H28	H29	H30
経常収支比率	%	100	目標	97.9	97.8	98.6	99.4
			実績	98.7	98.2	98.3	
			目標				
			実績				
			目標				
			実績				

◇平成29年度の政策評価(政策の概要)

社会復帰を目指す患者に対する専門的かつ高度なリハビリテーション医療を提供する使命を、将来にわたって安定・継続的に果たしていく。

◇平成29年度の政策評価(政策の進捗・課題)

<進捗> 計画通り
 地域のリハビリテーション医療の中核を担う病院として、スポーツリハビリテーションや嚥下障害リハビリテーションなど専門的かつ高度なリハビリテーション医療を提供した。

◇政策実現のために実施する事業一覧

	事業名	総合戦略	重点戦略	主要事業	完了	コスト (千円)	事業費 (千円)	人工				報酬 (千円)
								正規	再任用 (31h)	再任用 (26h)	非常勤	
1	浜松市病院事業(リハビリ病院事業費用)				○	3,803,272	3,803,272					
2	浜松市病院事業(リハビリ病院資本的支出)				○	227,847	227,847					
3												
4												
5												
6												
7												
8												
9												
10												
11												
12												
13												
14												
15												
16												
17												
18												
19												
20												
21												
22												
23												
24												
25												
計						#####	4,031,119					

※人工単価(千円)正規7,000 再任用(h31)3,600 再任用(h26)2,600 非常勤2,800

事業シート (事業名) 浜松市病院事業(リハビリ病院事業費用)

◇事業目的・事業対象

社会復帰を目指した専門的かつ高度なリハビリテーション医療を、将来にわたり安定して地域に提供する。

◇事業の概要

・地域のリハビリテーション医療の中核を担う病院として、専門的かつ高度なリハビリテーション医療を提供する。
 ・病院事業会計内の事業としては、病院事業の適正かつ効率的な運営をチェックする評価委員会運営事業など、安全・安心なリハビリテーション医療の提供を支える施設管理業務等を行う。

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
H11	-	事業会計	自治事務(その他)	浜松市病院事業の設置等に関する条例	-	-	○

◇事業のコスト

		H27	H28	H29	H30
事業費(千円)	予算	3,354,460	3,616,555	3,826,079	3,803,272
	決算	3,246,501	3,499,698	3,697,015	
	国・県支出	800			
	市債				
	その他	2,912,558	3,189,900	3,371,840	3,463,507
	一般財源				
	一般会計繰入金	333,143	309,798	325,175	339,765
人件費(報酬等) (千円)					
人件費 (千円)					
人工	正規				
	再任用(h31)				
	再任用(h26)				
	非常勤				

◇事業の指標(H30:重点戦略最終年度、H31:総合戦略最終年度、H36:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
経常収支比率(%)						
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値	97.9	97.8	98.6	99.4	99.6	100.0
実績値	98.7	98.2	98.3			
主な事業活動・事業成果 指標(単位)						
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						
主な事業活動・事業成果 指標(単位)						
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						
主な事業活動・事業成果 指標(単位)						
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						

◇平成29年度の事業評価

・平成29年度の事業の概要

・地域のリハビリテーション医療の中核を担う病院として、専門的かつ高度なリハビリテーション医療を提供する。
・病院事業会計内の事業としては、病院事業の適正かつ効率的な運営をチェックする評価委員会運営事業など、安全・安心なリハビリテーション医療の提供を支える施設管理業務等を行う。

・事業の成果と課題

指標の達成度

・看護師や療法士を確保することで病床利用率を向上させ、健全経営に努めるとともに、スポーツリハビリテーションや嚥下障害リハビリテーションなど特色ある事業を行い、地域医療に貢献することができた。
・病院事業の適正かつ効率的な運営をチェックする評価委員会運営事業など、安全・安心なリハビリテーション医療の提供を支える施設管理業務等を行った。

・事業の見直し

実施結果

大項目 小項目 / 事業費 人工

・看護師や療法士を確保することで病床利用率を向上させ、回復期医療の更なる充実を図ることができた。

今後の方向性

大項目 小項目 / 事業費 人工

病床利用率の上昇や入院料の体制強化加算を取得することで収益の増加と、それに伴う事業費の増加が見込まれる。

平成30年度

(管理番号)
05 02 02 04 001053000 01

(担当課)
病院管理課

(責任者)
松下 文明

(作成日)
平成 30 年 7 月 1 日

行財政改革の取り組み (事業名) 浜松市病院事業(リハビリ病院事業費用)

◇取組概要

ニーズに応じた充実した医療サービスの提供をしながら、経常収支比率100%を確保できる安定的な経営を目指し、リハビリ病院の経営健全化を図る。

◇行財政改革の視点 2 行財政基盤の強化

◇行財政改革の進行管理(行政経営計画、個別計画等、政策・事業シートのうち、該当する項目に記載)

行政経営計画 取組番号 _____

取組事項名 _____

個別計画等 計画名等 _____

政策・事業シート(以下の項目に記載)

◇行財政改革の指標・効果額

指標(単位)		H27	H28	H29	H30	最終値
1	経常収支比率(%)	計画値	97.9	97.8	98.6	99.4 (H36) 100.0
		実績値	98.7	98.2	98.3	
2		計画値				
		実績値				
3		計画値				
		実績値				
効果額(千円)						

◇行財政改革の評価

《年度末の進捗状況 計画通り》

【平成29年度】安定した経営を行っており、平成36年度の目標を達成できる見込みである。平成30年度も経営健全化に努めていく。

事業シート (事業名) 浜松市病院事業(リハビリ病院資本的支出)

◇事業目的・事業対象

社会復帰を目指した専門的かつ高度なリハビリテーション医療を、将来にわたり安定して地域に提供するために必要な病院環境を整備維持する。

◇事業の概要

・地域のリハビリテーション医療の中核を担う病院として、安全・安心なリハビリテーション医療を提供するうえで、必要な医療機器の購入や施設整備を行う。

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
H11	-	事業会計	自治事務(その他)	浜松市病院事業の設置等に関する条例	-	-	○

◇事業のコスト

		H27	H28	H29	H30
事業費(千円)	予算	310,637	196,348	203,765	227,847
	決算	300,574	193,824	200,209	
	国・県支出				
	市債	135,100			
	その他	113,116	126,371	129,579	148,511
	一般財源				
	一般会計繰入金	52,358	67,453	70,630	79,336
人件費(報酬等) (千円)					
人件費 (千円)					
人工	正規				
	再任用(h31)				
	再任用(h26)				
	非常勤				

◇事業の指標(H30:重点戦略最終年度、H31:総合戦略最終年度、H36:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
				-		
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						

◇平成29年度の事業評価

・平成29年度の事業の概要

・地域のリハビリテーション医療の中核を担う病院として、安全・安心なリハビリテーション医療を提供するうえで、必要な医療機器の購入や施設整備を行う。

・事業の成果と課題

指標の達成度

・地域のリハビリテーション医療の中核を担う病院として、安全・安心なリハビリテーション医療を提供するために最新の医療機器を購入した。

・事業の見直し

実施結果

大項目 小項目 / 事業費 人工

最新の医療機器を計画的に購入し、安全・安心なリハビリテーション医療を提供することができた。

今後の方向性

大項目 小項目 / 事業費 人工

最新の医療機器を計画的に購入し、安全・安心なリハビリテーション医療を提供していく。

政策シート (政策名) **安全・安心な医療の提供**
(予算費目名) **保健所運営総務費**

(総合計画体系)

「分野」 健康・福祉

30年後の姿 支え合いによって、だれもが住み慣れた地域でいつまでも安心して暮らすことができる。

- 10年後の目標**
- ・ 地域での支え合いの仕組みづくりが進んでいる。
 - ・ 病気の発症や重症化を予防することにより、健康寿命が延びている。

◆基本政策 人々の心身の健康と生活を守る医療の充実

◇政策の概要

- ・市民の健康の保持及び増進のための拠点施設である保健所等施設の適正な維持管理を行う。
- ・医療機関の立入検査や市民からの医療相談を受けるなど、医療に対する安心と信頼の確保に努める。
- ・より多くの市民に薬物乱用防止の啓発を行う。
- ・狂犬病の発生を未然に防止する。

◇政策のコスト(千円)	H27	H28	H29	H30
予算	62,363	143,362	61,624	60,679
決算	57,080	122,341	56,051	
人件費(A)	172,500	174,400	176,840	185,760
報酬(B)	406	3,188	549	402
年間経費(予算又は決算+A+B)	229,986	299,929	233,440	246,841

◇政策の指標

政策指標	単位	H36 目標値	年度	H27	H28	H29	H30
立入検査指摘事項のない医療機関の割合	%	80	目標	65	65	70	75
			実績	63	68	71	
			目標				
			実績				
			目標				

◇平成29年度の政策評価(政策の概要)

- ・市民の健康の保持及び増進のための拠点施設である保健所等施設の適正な維持管理を行う。
- ・医療機関の立入検査や市民からの医療相談を受けるなど、医療に対する安心と信頼の確保に努める。
- ・より多くの市民に薬物乱用防止の啓発を行う。

◇平成29年度の政策評価(政策の進捗・課題)

<進捗> 計画通り

・立入検査時に指摘事項のない医療機関の割合が71%であり、目標の70%を達成することができた。しかし、特に指摘・指導が多かった変更届の未提出、医療情報の提供、医薬品の管理、医療に関する安全管理のための研修の記録の作成などについて徹底を図る必要がある。

◇政策実現のために実施する事業一覧

No.	事業名	総合戦略	重点戦略	主要事業	完了	コスト (千円)	事業費 (千円)	人工			報酬 (千円)	
								正規	再任用 (31h)	再任用 (26h)		非常勤
1	保健所等維持管理事業					75,768	36,566	4.4	0.2		2.6	402
2	医療体制充実事業			○		103,583	3,623	12.4	2.8		1.1	
3	危険ドラッグ撲滅対策事業			○		4,017	1,217	0.4				
4	家庭動物等管理事業					63,473	19,273	4.8	1.0		2.5	
5												
6												
7												
8												
9												
10												
11												
12												
13												
14												
15												
16												
17												
18												
19												
20												
21												
22												
23												
24												
25												
計						246,841	60,679	22.0	4.0		6.2	402

※人工単価(千円)正規7,000 再任用(h31)3,600 再任用(h26)2,600 非常勤2,800

事業シート (事業名) 保健所等維持管理事業

◇事業目的・事業対象

・市民が安心して保健所を利用できるよう、保健所等庁舎及び附属設備の適切な維持管理を行う。
 ・厚生労働行政に必要な基礎資料を得るため、統計法、人口動態等調査令等に基づく各種保健統計調査を行う。

◇事業の概要

・保健所及び口腔保健医療センターの庁舎・設備並びに敷地内の維持・管理を行う。
 ・国民生活基礎調査、社会保障人口問題基礎調査、医師・歯科医師・薬剤師調査などの周期調査のほか、人口動態調査、医療施設動態調査、病院報告などの月例調査を行う。

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
S49	-	一般会計	自治事務(法令義務)	地域保健法等	-	-	-

◇事業のコスト

		H27	H28	H29	H30
事業費(千円)	予算	39,628	120,706	37,946	36,566
	決算	35,820	101,240	33,627	
	国・県支出	11,318	14,851	2,037	2,497
	市債				
	その他	2,306	2,896	1,760	837
	一般財源	22,196	83,493	29,830	33,232
	一般会計繰入金				
人件費(報酬等) (千円)		406	3,188	549	402
人件費 (千円)		31,700	31,700	34,780	38,800
人工	正規	3.9	3.9	4.1	4.4
	再任用(h31)	0.5	0.5	0.5	0.2
	再任用(h26)	1.0	1.0	1.0	
	非常勤			0.6	2.6

◇事業の指標(H30:重点戦略最終年度、H31:総合戦略最終年度、H36:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
年間電気使用量前年比1%減(KWh)						
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値	194,040	170,861	164,340	156,653		177,256
実績値	169,444	164,783	158,235			
X						
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						
主な事業活動・事業成果 指標(単位)						
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						
主な事業活動・事業成果 指標(単位)						
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						

◇平成29年度の事業評価

・平成29年度の事業の概要

- ・保健所及び口腔保健医療センターの庁舎・設備並びに敷地内の維持・管理を行う。
- ・施設、設備の老朽化に伴う緊急対応としての工事や修繕の他、経年変化による劣化のみられる設備について更新計画の立案と実施を行う。
- ・国民生活基礎調査、社会保障人口問題基礎調査、人口動態調査、医療施設動態調査、病院報告、医療施設静態調査、患者調査、受療行動調査を行う。

・事業の成果と課題

指標の達成度

- ・年間電気使用量について、前年度比1%削減の目標に対して、3.97%減で、目標を達成することができた。しかし、使用量は目標以上に削減したが、電力量単価が上がったため、電気料金は74,860円の増額となった。経費削減にはさらなる電気使用量の削減が必要である。

・事業の見直し

実施結果

大項目 小項目 / 事業費 人工

- ・4月からの組織改正に合わせた事務室の整備工事を行い、執務環境の向上と安全性の確保、市民への案内表示の改善を行った。
- また、老朽化により漏水の発生していた埋設の給水管を置換える工事の他、不具合の予見される同時期に埋設した配管について改修工事を行うことにより、適切な維持・管理を行うことができた。
- ・各種保健統計調査を適切に行うことにより、厚生労働行政に必要な基礎資料を得ることができた。

今後の方向性

大項目 小項目 / 事業費 人工

- ・医療センター跡地への移転の可能性を考慮しつつ、経年劣化に伴う必要最小限の施設・設備の修繕・改修工事を行う。

事業シート (事業名) 医療体制充実事業

◇事業目的・事業対象

医療法等関係法令に基づき医療施設等に対し監視指導を実施し、良好な医療体制の確保及び充実を図る。

◇事業の概要

- ・病院、診療所、薬局等の許認可事務及び監視指導業務を実施する。また、医療法人の設立・解散等について認可を行うとともに、運営面の指導監督を行う。
- ・医療相談窓口を開設し、医療に関する患者等の苦情・相談に対応する。
- ・市が設置する食品衛生検査施設の検査信頼性確保のため、国の指定する機関による精度管理調査を行う。
- ・浜松市健康危機管理基本指針に基づき、市民の生命、健康を脅かす事態(食中毒、感染症、医薬品、医薬用外劇物・毒物、飲料水等)に対して的確に対応する。

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
S49	-	一般会計	自治事務(法令義務)	医療法、医薬品医療機器法、毒物劇物取締法等	-	-	○

◇事業のコスト

		H27	H28	H29	H30
事業費(千円)	予算	3,797	3,802	3,796	3,623
	決算	3,027	3,074	3,266	
	国・県支出				
	市債				
その他	一般財源	3,027	3,074	3,266	3,623
	一般会計繰入金				
人件費(報酬等) (千円)					
人件費 (千円)		103,900	104,100	97,300	99,960
人工	正規	13.7	13.7	11.7	12.4
	再任用(h31)	1.5	1.5	3.5	2.8
	再任用(h26)	1.0			
	非常勤		1.0	1.0	1.1

◇事業の指標(H30:重点戦略最終年度、H31:総合戦略最終年度、H36:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
立入検査時に指摘事項のない医療機関の割合(%)						
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値	65	65	70	75		80
実績値	63	68	71			
医療相談納得度(%)						
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値	90	96	95	95		95
実績値	94	93	95			
主な事業活動・事業成果 指標(単位)						
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						
主な事業活動・事業成果 指標(単位)						
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						

◇平成29年度の事業評価

・平成29年度の事業の概要

・病院、診療所、薬局等の許認可事務及び監視指導業務を実施する。また、医療法人の設立・解散等について認可を行うとともに、運営面の指導監督を行う。

・医療相談窓口を開設し、医療に関する患者等の苦情・相談に対応する。

・市が設置する食品衛生検査施設の検査信頼性確保のため、国の指定する機関による精度管理調査を行う。

・浜松市健康危機管理基本指針に基づき、市民の生命、健康を脅かす事態(食中毒、感染症、医薬品、医薬用外劇物・毒物、飲料水等)に対して的確に対応する。

・事業の成果と課題

指標の達成度

・立入検査時に指摘事項のない医療機関の割合が71%であり、目標の70%を達成することができた。しかし、特に指摘・指導が多かった変更届の未提出、医療情報の提供、医薬品の管理、医療に関する安全管理のための研修の記録の作成などについて徹底を図る必要がある。

・医療に関する患者等の苦情や相談1,050件に対応し、相談者の96.7%について納得を得ることができ、目標を達成することができた。

・事業の見直し

実施結果

大項目 小項目 / 事業費 人工

・病院・診療所等の医事関係231施設、及び薬局等の薬事関係施設343施設の立入調査を実施した。

・施術所222施設及び歯科技工所56施設の書面指導を実施した。

今後の方向性

大項目 小項目 / 事業費 人工

・立入調査関係書類の見直しを行い、立入検査項目の重点化を図る。

・課内の応援体制により効率的に業務を執行する。

事業シート (事業名) 危険ドラッグ撲滅対策事業

◇事業目的・事業対象

社会問題化している危険ドラッグの乱用を防止するため、より多くの市民に薬物乱用防止の啓発を行う。

◇事業の概要

- ・危険ドラッグ撲滅キャンペーンイベントを開催する。
- ・暴力追放と交通事故・薬物乱用防止市民大会を開催する。

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
S62	-	一般会計	自治事務(その他)		-	-	○

◇事業のコスト

		H27	H28	H29	H30
事業費(千円)	予算	1,225	1,217	1,217	1,217
	決算	1,216	1,201	1,214	
	国・県支出				
	市債				
人件費(報酬等) (千円)	その他	1,216	1,201	1,214	1,217
	一般財源				
	一般会計繰入金				
	人件費 (千円)	2,800	2,800	2,800	2,800
人工	正規	0.4	0.4	0.4	0.4
	再任用(h31)				
	再任用(h26)				
	非常勤				

◇事業の指標(H30:重点戦略最終年度、H31:総合戦略最終年度、H36:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
啓発事業参加者数(人)						
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値	5,000	5,200	5,300	5,400		6,000
実績値	5,100	5,200	5,500			
主な事業活動・事業成果 指標(単位)						
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						
主な事業活動・事業成果 指標(単位)						
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						
主な事業活動・事業成果 指標(単位)						
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						

◇平成29年度の事業評価

・平成29年度の事業の概要

- ・危険ドラッグ撲滅キャンペーンイベントを開催する。
- ・暴力追放と交通事故・薬物乱用防止市民大会を開催する。

・事業の成果と課題

指標の達成度

- ・平成29年9月3日(日)に浜松市ギャラリーモール(ソラモ)にて、危険ドラッグ撲滅キャンペーンを浜松市薬剤会主催の「第11回くすりと健康フェスタ」と同時開催した。(来場者4,200人)
- ・平成29年12月9日(土)にアクトシティ大ホールにて、「第49回暴力追放と交通事故・薬物乱用防止市民大会」を開催した。(参加者1,300人)

・事業の見直し

実施結果

大項目 小項目 / 事業費 人工

- ・社会問題化している危険ドラッグ等の薬物乱用を防止するため、危険ドラッグ撲滅キャンペーン及び暴力追放と交通事故・薬物乱用防止市民大会を開催し、薬物乱用防止の啓発を行った。

今後の方向性

大項目 小項目 / 事業費 人工

- ・国内の危険ドラッグ販売店舗は全て無くなったが、通販サイトを通じた薬物の購入は増加していることから、継続的に薬物乱用防止の啓発を行っていく。
- ・危険ドラッグ撲滅キャンペーンについては、平成27年度から実施しているため、5年目となる平成31年度を目途に事業内容の見直しを検討する。

事業シート (事業名) 家庭動物等管理事業

◇事業目的・事業対象

狂犬病の発生を未然に防止する。

◇事業の概要

狂犬病予防注射事業の実施並びに当該予防注射に関する啓発活動を行う。

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
昭和49年度	—	一般会計	法定受託事務 自治事務(法令義務)	狂犬病予防法等	—	—	—

◇事業のコスト

		H27	H28	H29	H30
事業費(千円)	予算	17,713	17,637	18,665	19,273
	決算	17,017	16,826	17,944	
	国・県支出				
	市債				
	その他	37,250	37,654	36,067	19,273
	一般財源	-20,233	-20,828	-18,123	
	一般会計繰入金				
人件費(報酬等) (千円)					
人件費 (千円)		34,100	35,800	41,960	44,200
人工	正規	4.1	4.2	4.8	4.8
	再任用(h31)		1.0	1.0	1.0
	再任用(h26)	1.0			
	非常勤	1.0	1.0	1.7	2.5

◇事業の指標(H30:重点戦略最終年度、H31:総合戦略最終年度、H36:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
狂犬病予防注射実施割合(%)						
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値	80	80	80	80		80
実績値	81.3	80	80.8			
咬傷事故発生時の改善率(%)						
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値	100	100	100	100		100
実績値	100	100	100			
咬傷事故発生時の改善率(%)						
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						
咬傷事故発生時の改善率(%)						
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						

◇平成29年度の事業評価

・平成29年度の事業の概要

狂犬病予防注射事業の実施並びに当該予防注射に関する啓発活動を行う。

・事業の成果と課題

指標の達成度

計画通り

- ・狂犬病予防注射の実施に関する啓発を進めたことにより狂犬病発生の未然防止が図られた。
- ・狂犬病予防接種率80%は、目標値と同じであり、国が推奨する75%を上回っている。
- ・目標は達成しているもののH27年度が81.3%、H28年度が80.0%、H29年度が80.8%と微減傾向にある。

・事業の見直し

実施結果

大項目 現状 小項目 - / 事業費 現状 人工 現状

狂犬病予防法に基づく、予防接種集合注射や迷い犬の保護を実施する。

今後の方向性

大項目 現状 小項目 - / 事業費 現状 人工 現状

狂犬病予防注射接種率の向上のための啓発を継続的に実施していく。